

日本赤十字社青森県支部現勢

1. 沿革

明治20年(1887) 12月28日 日本赤十字社青森県委員部設立
 明治28年(1895) 12月28日 日本赤十字社青森支部に改称
 昭和27年(1952) 10月 日本赤十字社青森県支部に改称

2. 役員（令和7年5月8日付）

支部長 宮下 宗一郎
 副支部長 小谷 知也、島 浩之、熊谷 雄一
 本社理事 木明 昭一郎
 本社代議員 木明 昭一郎、成田 耕造、村井 達
 支部監査委員 若佐谷 典人、加川 史、高橋 文雄

3. 評議員（令和7年3月31日付）

30人

4. 赤十字会員数（令和7年3月31日付）

個人 2,713人 / 法人 360社

5. 青森県赤十字有功会員（令和7年3月31日付）

個人 157名 / 法人 146社・団体

6. 災害等救護

救護班(令和7年3月31日現在)	8班 56名	
無線局（同上）	基地局 6	/ 移動局 39
救援車輛（同上）	5 台	
受付義援金（同上）	566件	21,485,413円
配付救援物資 (令和6年度)	毛布 緊急セット	85枚 46個

7. 講習普及活動（令和7年3月31日付）

区分	講習回数	受講者数	指導員数
救急法	166回	4,638人	87人
水上安全法	41回	2,253人	30人
健康生活支援講習	10回	245人	5人
幼児安全法	25回	701人	12人
合計	242回	7,837人	134人

※指導員養成講習を除く

8. 赤十字奉仕団（令和7年3月31日付）

区分	団数	登録数
地域	46団	5,462人
青年	47団	107人
特殊	48団	591人
合計	49団	6,160人

9. 青少年赤十字（令和7年3月31日付）

区分	加盟登録数	登録人数
幼稚園保育園	172園	8,186人
小学校	80校	13,822人
中学校	41校	8,098人
高等学校	41校	750人
特別支援学校	2校	220人
合計	336校	31,076人

指導者数 3,931人

10. 国際活動

- ・第1ブロック支部共同事業
ラオス救急法普及支援事業
- バヌアツ青少年赤十字海外支援事業
- ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業
- アフガニスタン気候変動対策事業
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン

11. 社会福祉施設

青森県立はまなす医療療育センター

医療型障害児入所施設・療養介護事業	医療型児童発達支援センター
肢体不自由 42床	
重症心身障害 40床	障害児(通所) 40名

12. 医療施設

八戸赤十字病院 病床数 407床(一般374床、精神33床休床)

総患者数(令和6年度)	一日平均患者数(令和6年度)
入院患者 113,771人	入院患者 311.7人
外来患者 145,039人	外来患者 599.3人

13. 血液事業

青森県赤十字血液センター

施設数	車両台数(令和7年3月31日現在)
血液センター 1箇所	献血バス 4台
出張所 3箇所	献血運搬車両 16台
献血者数(令和6年度)	供給本数(200mL換算)(令和6年度)
200mL 1,063人	全血製剤 0本
400mL 31,943人	赤球血製剤 71,825本
血漿成分 6,818人	血漿製剤 23,053本
血小板成分 5,249人	血小板製剤 96,285本
合計 45,073人	合計 191,163本

14. 施設及び職員数

区分	職員数
支部	11人
八戸赤十字病院	579人
青森県赤十字血液センター	61人
はまなす医療療育センター	94人
合計	745人

・嘱託、臨時職員等除く

15. 会計(令和7年度当初予算)

: 千円

一般会計	歳入	歳出
支部	249,000	249,000
社会福祉施設特別会計	歳入	歳出
はまなす医療療育センター	941,755	933,466
医療施設特別会計	収益的収入	収益的支出
八戸赤十字病院	11,473,572	11,473,007

- ・血液センターは各ブロックを会計単位としているため省略。
- ・特に断りのない統計数字等は、令和7年4月1日現在。